

(記者発表資料)

令和元年 11 月 6 日

2020 年度当初予算編成に対する申し入れについて

維新の会兵庫県議会議員団

幹 事 長 門 隆 志

政務調査会長 高 橋 みつひろ

我が会派において、重要な政策と位置づけた 152 項目を申し入れた。

提 言 事 項

1. 行財政改革の一層の推進 (11 項目)

将来にわたって健全な財政が運営されるよう、財政健全化に向けこれまでの行財政構造改革プランに代わる行財政構造改革スキームの再構築を模索することや新技術を活用した組織の再編など、より一層の行財政改革の推進を提言した。

2. 地域創生に向けた取り組み (15 項目)

「兵庫県地域創生戦略」を着実に実行に移し、東京一極集中の是正を図れるよう、地域別・分野別の課題をしっかりと分析し、市町との連携強化を図ったうえで、全国知事会や関西広域連合を通じて積極的に国に働きかけることを提言した。

3. 子育て環境の整備（7項目）

待機児童解消に向けた保育所の整備、保育士の確保等の施策をの強化すること、こども医療費助成の制度充実を推進することなどを提言した。

4. 教育の充実（14項目）

私立高校授業料の無償化を検討すること、塾代等に使える教育バウチャー制度の検討・導入を行うこと、部活動の指導員確保や休日出勤・残業禁止等による教員の多忙化解消に向け取り組むこと、47 教育活動中の熱中症事故対策として体育館の空調設備を整備することなどを提言した。

5. 医療の充実（12項目）

診療機能に見合った医業収益の確保に努め、良質な医療と自立した経営の両立を図る病院構造改革に間断なく取り組むこと、医療・介護人材確保と同時に、業務の見直しや医療用ロボット、ICT等の先端技術を導入することにより、業務の効率化や軽減を図ることを提言した。

6. 産業振興（14項目）

先進のナノテクノロジー、先端医療、ロボット、環境・エネルギー等の新しい技術開発に一層取り組み、第4次産業革命といわれる技術革新に対応した人材確保・育成及びAIの導入・活用の促進に係る支援など、雇用創出と産業の発展に向け取り組むこと。自動運転の導入に向けた道路環境および充電インフラの整備を促進することなどを提言した。

7. 観光産業の振興（10項目）

2020年の東京オリンピック・パラリンピック、翌年のワールドマスターズゲームズ関西2021、2025年の大阪・関西万博の開催等の国際的ビッグイベントが控えている。特にスポーツイベントについては合宿誘致等の地域振興に資する施策に積極的に取り組むことを提言した。

8. 農林水産業振興（14項目）

これまでは個人の経験に頼らざるを得なかった農林水産業において、ロボットやICT、AI、ビッグデータを取り入れることにより、次世代農林水産業の構築を推進することを提言した。

9. 防災減災対策 (17 項目)

堤防の耐震化、水閘門・排水機場、水門等に対する耐震化等を推進し、地震・津波対策事業等を充実させること。あわせて防潮堤と防潮水門等の整備等を着実に実施し、越流時の浸水被害を減少させること。また、河川における津波対策として、津波遡上に対する堤防の強化を図ること。また日本海側の津波対策を強化することなどを提言した。

10. 社会インフラと社会基盤整備 (16 項目)

今般新たに策定された 2050 年を目標年次とした「ひょうご基幹道路ネットワーク整備基本計画」をもとに、基幹道路の整備プログラムを着実に実行すること。また、播磨臨海地域道路構想については国会、県議会各議員団と連携のもと、国や担当各署に働きかけを強化することなどを提言した。

11. 芸術文化・スポーツの振興 (6 項目)

阪神・淡路大震災の復興のシンボルとしての県立芸術文化センターや、県立美術館をはじめとする文化芸術力の拠点施設の整備促進と情報宣伝活動を推進すること、プロスポーツチームと連携し、次世代を担う若手の育成、スポーツのすそ野の拡大に努めることなどを提言した。

12. 交通安全対策 (7 項目)

高齢者の免許更新時の更新適正化（厳格化）を推進するとともに、高齢者の免許返納促進を図る諸制度を検討すること。また、高齢ドライバーの安全対策の推進を図ること、あおり運転等の危険運転防止の啓発を強化することを提言した。

13. 犯罪対策の推進 (9 項目)

振り込め詐欺や還付金詐欺等のニセ電話への対応として、特殊詐欺対策電話購入への支援や、金融機関等と連携した水際対策の徹底、特殊詐欺への厳罰化の検討を行うこと、子どもを狙った凶悪犯罪が後を絶たない。子どもが事件や事故に巻き込まれないように P T A や自治会、婦人会等を巻き込んで、地域全体で子どもが守られる体制づくりを推進するとともに、148 犯罪抑止力にも役立つ防犯カメラ設置の援助を継続、拡大することを提言した。